

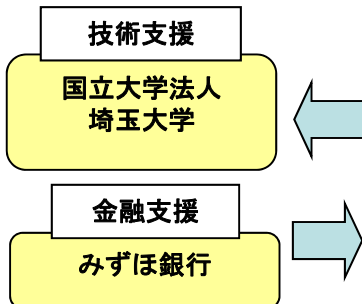
地域	埼玉県さいたま市	認定日	平成26年10月15日	3-26-234
事業分類	製造(電気・情報機器)	テーマ分類	次世代(情報家電)	

事業名: GPS・Gセンサー内蔵電動アシスト自転車用非接触充電システムの開発・事業化

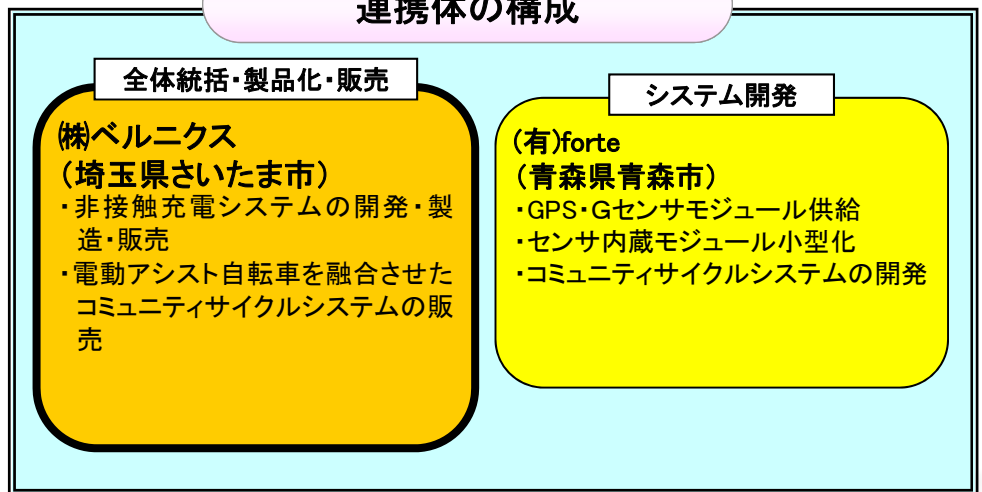
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・近年、複数の貸出・返却ステーション(ポート)が利用できるコミュニティサイクル(サイクルシェア)と称される自転車の共同利用が欧米を中心に進み、平成19年にパリで2万台規模で導入された「ヴェリブ」を筆頭に、バルセロナ・ニューヨーク等でも大規模に運営され、わが国でも平成21年より社会実験が開始、翌22年に富山市で本格営業を開始する等、各地で導入機運が高まっている。
- ・また、二次電池駆動のモーターにより、人力を補助する「電動アシスト自転車」が、平成5年の発売以降に急速に普及され、電動アシスト自転車をレンタルしたいとの要望も高まっている。
- ・しかしながら、バッテリー充電の管理や煩わしさが低減できない等の理由により、コミュニティサイクルでの普及が進んでいなかった。
- ・そこへ着目した産業用電源メーカーのコア企業(株)ベルニクスは、埼玉大学と共同で、充電の煩わしさを低減できる「非接触充電システム(平成26年2月特許出願)」の開発に成功。
- ・さらに、GPS・Gセンサーを内蔵することで、盗難防止は勿論のこと、バッテリー残量表示による自転車の貸出判断、貸出ポート毎の最適配車を可能にするシステムを構築し、これから普及が期待されるコミュニティサイクル事業に貢献すべく、事業を展開する。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②特許料減免
- ③低利融資

